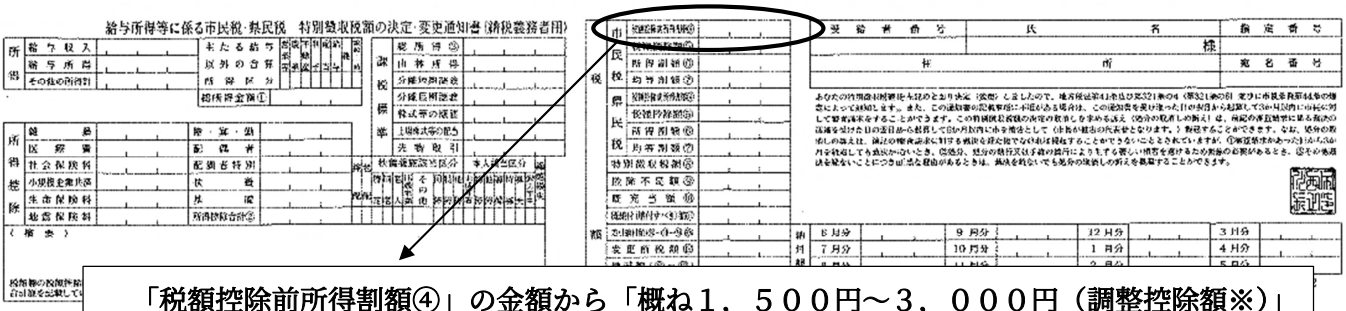
○市民税所得割課税額の見方

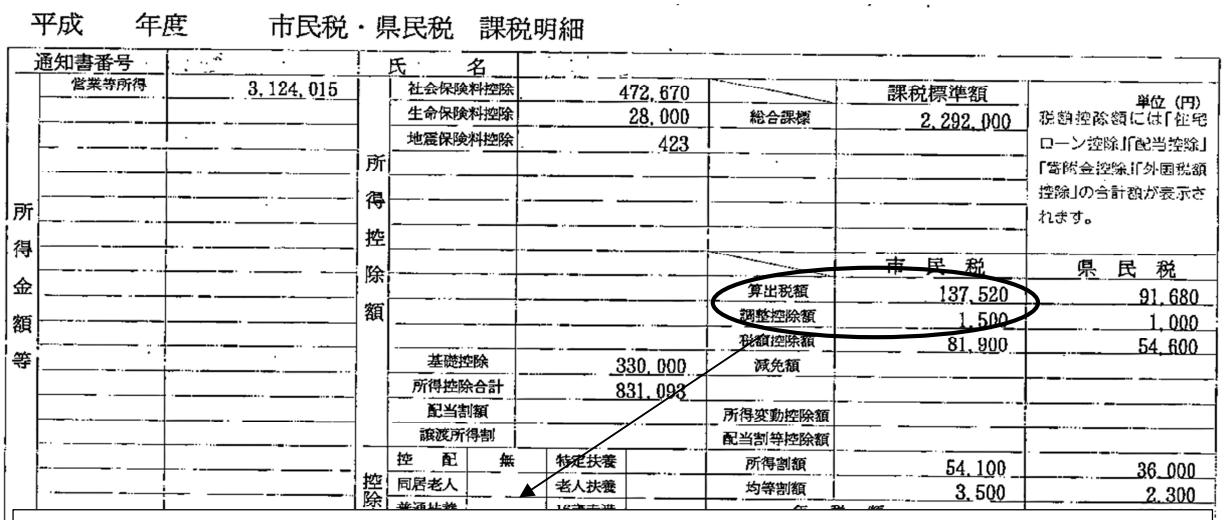
【特別徴収(給与天引き)の方】特別徴収税額決定通知書の見方



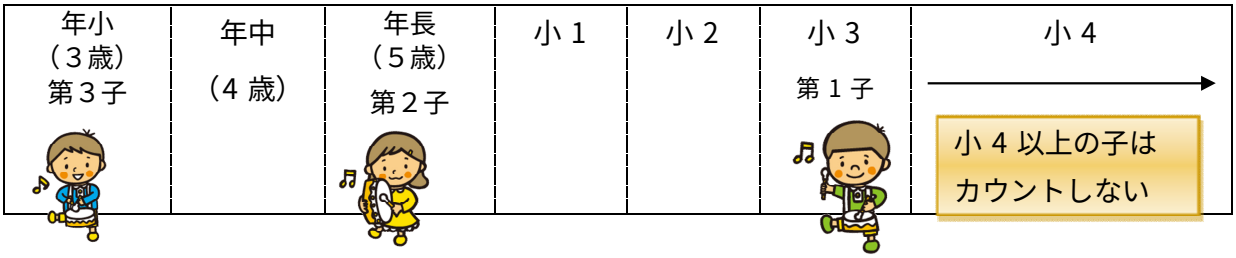
「税額控除前所得割額④」の金額から「概ね１，５００円～３，０００円（調整控除額※）」を差し引き、７７，１０１円未満であれば補足給付の対象となります。（父母で課税されている場合は、上記方法でそれぞれ算出した金額を合算します。）

※　調整控除額とは、所得税と市・県民税の人的控除額の差額に起因する負担増を調整するため、市・県民税の所得割額から一定の金額を控除するもの。特別徴収税額決定通知書には調整控除額の記載欄がありませんが、概ね１，５００円～３，０００円となります。（扶養や所得の状況により金額が異なります。）

【普通徴収(納付書払い)の方】納税決定通知書の見方



「算出税額」の金額から「調整控除額」の金額を差し引き、７７，１０１円未満であれば補足給付の対象となります。（父母で課税されている場合は、上記方法でそれぞれ算出し合算します。）

○第３子の数え方

小学校３年生までの範囲内のお子さんの中で、最年長の子どもを第１子、その下の子を第２子としてカウントします。